



香芝市立下田小学校 6年4組 学級文集「みんなで」第54号 2020.8.3(月)

五・六・七月誕生日会

七月の最後に三ヶ月間の誕生日会をまとめてやりました。今回の誕生日の人は、磯田くん、八田さん、西野くん、堀川くんの四人でした。時間のほとんど取れない中、誕生日会係の人が急いで準備をしてくれました。ゲームも自分たちで考えて、短い時間でしたが、みんなで楽しめました。班対こうゲームの結果は、今回も3ばんが優勝しました。

☆おめでとう☆
 磯田くん(5月9日)
 八田さん(5月11日)
 西野くん(6月28日)
 堀川くん(7月15日)



五・六・七月誕生日会プログラム

／誕生日係

- ①はじめの言葉
- ②五・六、七月の誕生日の人の紹介
- ③誰がいなくなりましたでしょうか
- ④漢字ゲーム
- ⑤先生クイズ
- ⑥結果発表
- ⑦プレゼント&写真撮影
- ⑧終わりの言葉



☆みんなの感想から

7/31

・コロナのせいでなかった五月、六月、七月の誕生日会をしました。「漢字ゲーム」と「先生クイズ」がおもしろかったです。特に、「漢字ゲーム」はやったことがなかったので、楽しかったです。(磯田)

・今回は、自分の月も入っていて、一番楽しかったのが「先生クイズ」でした。と中に、先生の急用で、誕生日の人、本人がクイズを言うことになり、その時はびっくりしました。自分のクイズを自分で言うのは結構難しかったです。全部は言っていないけど、すごく楽しかったです。(堀川)

・誕生日会でぼくは祝ってもらう側でした。ぼくの誕生日プレゼントを当てられたので、すごいなと思いました。最終的には負けたけど、二位らへんによかったです。(西野)

・今回の誕生日会で一番楽しかったのが、「漢字ゲーム」です。いつもなら思い出せる漢字も、いざとなれば思い出せなくて、くやしかったです。今回はお祝いしてもらった側で、誕生日カードをもらい、うれしかったです。(八田)

・四月の誕生日はともおもしろかったけど、五月、七月のもとてもおもしろかったです。ぼうは、問題に答えられたのがうれしかったです。また、いろいろなゲームを次にやりたいです。(谷口)

・五・六、七月のお誕生日会では、「漢字ゲーム」がすごくおもしろくて、楽しかったです。ハラハラ、ドキドキして、おもしろかったです。(岩本)

・「先生クイズ」の磯田君の得意技の「下段回しけり」は、はく力があって、少しこわかった。「漢字クイズ」は二位だったけど、活やくできたので、うれしかったです。(佐藤こ)

・初めのゲームでは、「いなくなったのは誰」をしました。自分は当てていないけど、井上さんが、「菅野さん」と予想を立てて当てました。そして、「漢字ゲーム」をしました。部首の漢字を書くゲームでした。「先生クイズ」では、誕生日の人のいろいろなことを知れました。堀川君のプラモデルのことを知れてよかったです。そして、三班が一位を取りました。とても楽しかったです。(中岡)

・お誕生日会は楽しくて、「先生クイズ」やゲームをいろいろするから、ワクワクしています。みんなの誕生日会も楽しみたいです。(倉谷)

・「漢字クイズ」では、意外と簡単な字が分からなくてくやしかった。「誰がいなくなったでしょう」では、かくれる役ができてうれしかった。(菅野)
・今回のお誕生日会は、結構トタバタでした。時間がなさすぎて、何の準備もできていない状態でした。でも、プログラムは、考えていたので、ゲームはできて、楽しく良かったなと思います。次のお誕生日会は、いつ始めてもいいように、ちゃんと準備をしておきたいです。(下田)



一学期があわいさず



□「短い夏休み」

土屋璃子

私は夏休み中に行きたい場所があります。それは、島根にいるひいおじいちゃんと、ひいおばあちゃんの家です。

毎年一回は家におじやましているのですが、昨年は用事があって行けなかったし、今年もコロナウイルスのえいきようで行けなさそうです。

前に、ひいおばあちゃんから電話があつて、「元気にしてる?」

と言ってくれました。私は、

「うん元気だよ。」

と答えました。すると、ひいおばあちゃんが、「イチジクを送ったから、明日には届くと思うよ。」

と言いました。私はイチジクが大好きだからとてもうれしかったです。

そして、届いたイチジクを、おばあちゃんがジヤムにしてくれました。パンにぬって食べるととてもおいしかったです。

今年はコロナウイルスがおさまったら行くかもしれないとお母さんが言っていたので、早くコロナウイルスが終息してほしいです。

□「二カ月間の一学期」

藤岡咲良

今年の一学期は、二カ月間しかない短い一学期でした。

六年生は小学校生活の最後なので、とても楽しみにしていましたが、コロナで二カ月間しか行けなくてとても残念でした。また、一学期に、私はあまり話さなかった人とお話をしたかったです。二カ月間で少しお話できたけど少し短かったです。

私は最近よく、コロナがなかったらどういう風に学校で生活してたんだろう、他の学校ではどんな風なのかなと考えます。でも、今の時期を乗りこえたら元の生活にもどる。こう考えるとがんばろうと思います。

少しがう二カ月間でしたが、一学期に学校に来てとてもうれしいです。二カ月間だったけどとても楽しかったです。お誕生日会や体育の授業などもとても楽しかったです。特に私が一番楽しかったのは「みんなでの裏の遊びをしたことです。グループで協力し合って遊んだり折り紙で紙ぶくろを作ったりして、みんなの仲が良くなつて来ていると私は思いました。

短かった一学期でしたが、クラスみんなで勉強したり遊んだりしてとても楽しかったです。二学期も楽しい学校生活がいいです。

HIVはどのようにして
体の中に入ってくるのか？

ヒト免疫不全ウイルス

HIVの性質

- ① 消毒薬や水に弱い
- ② 熱に弱い
- ③ かんそくに弱い
- ④ 大腸菌などに比べて弱い

日常生活では
エイズはうつらない！

- 精液 (70%~80%)
- 注射器のまわし
- 母→子 (母子感染)

七月二十日(金) 27日

香芝市立下田小学校 6年4組 学級文集 「みんなで」 第55号 2020.8.4(火)

病気の予防(エイズについての学習) その③

— どのようにしてHIVは感染するのか —

エイズ患者が初めて発見されたのは、一九八一年。アメリカのことでした。そして、エイズウイルスが発見されたのは、一九八三年のことです。

発見した科学者たちは、HIVがどのような経路を通過してエイズが感染したのかを調べるために、患者の体から出てくる物すべてについて、HIVがふくまれているかどうか一つ一つ調べていったのです。

人間が出す物とは？

考えてもらった所、

ゲロ、大便、鼻水、血液、汗、だ液(つば)、尿、鼻水、二酸化炭素、ガス、精子、卵子、

とたくさんあげてくれました。そして、実際にHIVが発見されたのが、①血液 ②精液 ③母乳、でした。みんなの意見からは、②③は出ませんでした。

まず、HIVは血液を通してうつる病気であることを知らせました。また、HIVの特徴から、人間の体でしか生きられないウイルスであることを伝えました。また、HIVウイルスにも

弱点があります。

△ HIVの弱点▽

- ① 消毒液や水に弱い
- ② 熱に弱い(六〇度ぐらいで死ぬ)
- ③ 空気に弱い(かんそくに弱い)
- ④ 大勢でないと生きられない

これをもとに、十六の例について考えていきました。

HIVはどのようにして体の中に入るのだろうか？

○ 感染経路については次の三つの場合が考えられます。

① 精液・(膣分泌液)

性器などやわらかい所は傷つきやすく、できた傷口から、血管の中に入ります。

② お母さんから赤ちゃんへ感染(母子感染)

子宮内でへその緒を通過して(赤ちゃんに送られる血の中にHIVがまじる。)

・産道を通る時に(出産の時の出血で)

・母乳によって(母乳の中にHIVがまじる)

③ 血液(麻薬の注射の回し打ち)

みんなに考えてもらった例の中で、「ケガの場合にはうつるのではないか」という意見も出されました。HIVは血を通して感染するので、ケガをしていたら危ないと考えることができ

ます。しかし、ケガをしたなら必ず水で洗うでしょうし、自分の傷口をケガの傷口につけるなんてふつうでは考えられません。また、例にはなかったのですが、歯医者さんで使う器具は全て消毒されていますし、病院の注射についても使い捨てにしています。歯ブラシですが、口の中に傷があれば、そこからHIVが入ってくる場合が考えられます。しかし、他人の歯ブラシ(ましてや血のついたもの)を使う人などはいないでしょう。

さて、出てきた3つの感染経路のうち、HIVは血や精液などを通じて感染する場合が70%と言われています。やわらかい粘膜を通してHIVが入ってくるので、相手の精液などをもらわない(ふれない)ようにすることが大切です。

次に、母子感染についてですが、産まれてくるときに、お母さんの血液とふれないようにするために、帝王切開ができません。また、母乳のかわりにミルクなどが使えます。また、胎盤を通じて感染することもありません。しかし、早い時期に感染の有無を確認し、出産前から適切な医療を受けることにより、赤ちゃんへの感染確率を低くできます(今では、感染は1%以下)。

エイズは血液によって感染する病気なので、注射器での感染が考えられます。麻薬を使う時は、注射器を使用するようですが、こういうことは、今のみんなには絶対あり得ないでしょう。また、今では、輸血の時に、感染するのではという意見もありますが、輸血の際には、HIVの検査をするので安心できます。しかし、自分の体を守ってくれる薬によってHIVに感染した人がたくさん出た事件が、過去にはありました。この「薬害エイズ」については次回学習します。

授業の感想から

7/28

・エイズの感染経路は、少し特殊だと思いました。日常生活では、感染しないことがわかったので、気をつけて、うつらないようにしたいです。(下田)
・意外とHIVは日常生活では、余り感染しないことがわかった。せきやくしゃみなどで感染しないことにおどろいた。HIVの弱点もわかったから、今後かからないように意識していきたいと思う。

(奥谷)

・回し飲みをしたり、せきやくしゃみをしたりしても、HIVにかからないことが分かった。HIVに弱点があることを初めて知った。母から子へうつるのは、体がへその緒でつながっているからなのかなと思った。

(川原)

・コロナウイルスは、いろいろな方法で感染するけど、HIVは感染する方法が少ないと思いました。でも、感染すると、母から子どもへうつるかもしれないから、ぼくは、とても危険だと思いました。

(谷口)

・エイズは、コロナみたいに、日常生活ではうつる病気ではないと知って、心配はないんだと思ったけど、エイズにかかっている人がいるので、油断はしないようにしようと思いました。(佐藤こ)
・感染経路が、精液や注射器、母子感染とだとは知らなかった。でも、ふつうに生活していたら、なかなかかからないと思った。

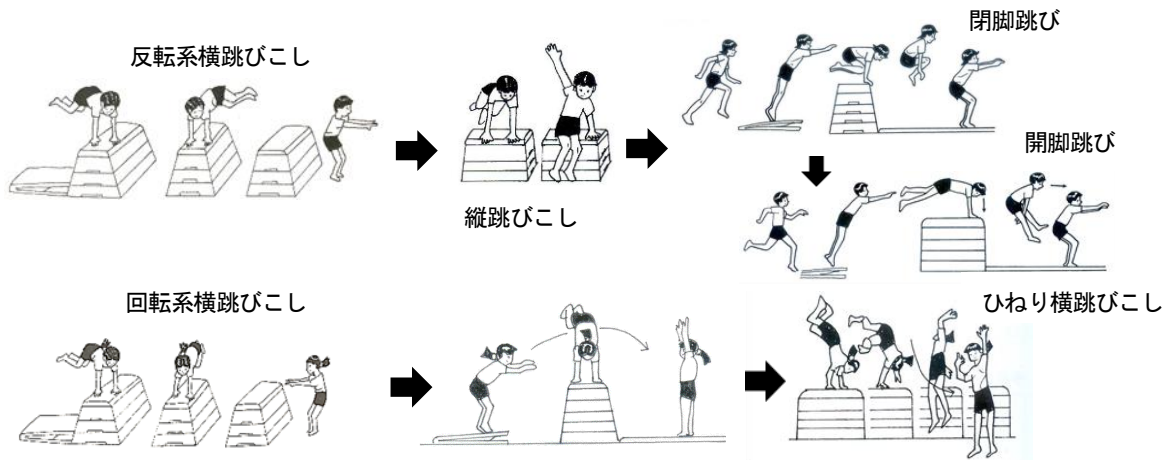
(磯田)

・私は、キスやあく手でも感染すると思っていたけど、うつらないことが分かりました。感染するのは、三つだと知りました。(岩本な)

・今日の学習では、HIVに感染するのは少ないんだと思いました。逆に、うつらない方が多いことが分かりました。(倉谷)

・エイズは、コロナと同じように、くしゃみやせきでうつると思っていたけど、違って、びっくりしました。そう考えると、子どもより大人の方が感染しやすいのかなと思いました。(澤田)

・ぼくは、今日の勉強で、疑問に思ったことがあります。それは、「日常生活では感染しない」と習ったのに、なぜ、HIVに感染するのですか。それと、何が感染源なのかを知りたいです。それも、この学習で知れるといいです。(西野)



香芝市立下田小学校 6年4組 学級文集 「みんなで」 第56号 2020.8.5(水)

跳び箱の授業 その⑦

— 跳び箱の授業を終えて —

一学期の跳び箱は、「横跳びこし」という技を中心に学習を進めてきました。「横跳びこし」にも、回転系、反転系があり、視線を移さないと回転系、視線を移動すると反転系になります。今回の学習の中心は、反転系だったので、手をついたらアゴを上げて、進行方向を見ます。「反転系横跳びこし」ができたなら、片手ずつ足をぬく「縦跳びこし」を行い、反対側でもできたなら、両手同時につきはなし、「閉脚跳び」の完成となります。

回転系の技は、三時間授業になってから、二回行いました。回転系は、着いた手を最後まで見て、視線を外しません。こしを高く上げることができたら、1/2ひねって、「ひねり横跳びこし」という技に発展します。ただ、こしを高くあげるのが難しく、「ひねりに横跳びこし」にはならなかったようです。

跳び箱というと、「閉脚跳び」しかイメージできないようですが、多くの場合、「閉脚跳び」ではなく、「またぎ跳び」になっています。これは、跳び箱を両手でつきはなしていないためです。閉脚跳びで両手でしっかりつきはなす感覚を覚えてから、閉脚跳びを行うと、正しい大きな閉脚跳びができます。ですから、閉脚跳

び↓閉脚跳びの順序で学習を行います。

今回は、演技の採点も行いました。持ち点を元に、点数をつけるのです。減点、加点を行って演技に得点がつきます。演技を採点してもらって、自分の演技の出来具合も分かったのではないのでしょうか。

跳び箱の授業を終えて



・跳び箱で、五年生の時にできなかった技ができるようになりました。最初の跳び箱の授業の時は、あまり跳べる自信がなくて、ドキドキしていたけど、いざやってみると、自分が思っていたよりもできて、良かったです。(奥谷)

・ぼくは跳び箱は、縦で跳ぶものだと思っていたけど、こんなにいろいろな跳び方があるなんて思いませんでした。初めは自信がなかったけど、だんだん跳べるようになって、発表の時も自分なりに跳べたので、うれしいし楽しかったです。(谷口)

・跳び箱の学習は、最初はぼくにとっても、一番苦手な体育でした。でも、この学習を終えて、今は楽しかったなと思います。難しかった技も、練習をくり返したら、出来るようになって、すごくうれしいです。何より、うれしかったのは、跳び箱を今までよりすごく楽しく感じられたことです。

跳び箱の学習は、とてもおもしろかったです。

(佐藤 心)

・閉脚跳びは、四段が精一杯だと思っていたのに、六段まで跳べたので、とてもうれしかったです。でも、開脚跳びが出来なかったのがくやしいです。また機会があれば跳べるようになりたいです。

(久保)

・初めの方は、久しぶりだったので、あまり跳べなかつたけど、だんだん慣れてきて、跳べるようになりました。閉脚跳びの縦が、自分でも難しかったです。今も、余り跳べていないので、またやる時に、挑戦してみたいです。

(高山)

・いろいろな技をして、一番うまくできたのが、閉脚跳びです。六段で挑戦すると、できたので、発表会も閉脚跳びの六段にしました。跳び箱は、いろいろな技をして、とても楽しかったです。もつとちがう技を教えてほしいです。

(喜沢)

一学期がおわります

□「短い夏休み」

木村優太



今年新型コロナウイルスと言う危険なウイルスが流行っています。本当は四カ月の一学期間が、二カ月間の一学期になってしまいました。新型コロナウイルスのせいで、夏休みの半分学校に来ることになってしまいました。ぼくたちの夏休みは二週間になってしまいました。

いつもだったら、夏休みに家族旅行に行っていたのに、今年は短い夏休みとコロナが流行っているから家族旅行に行けません。すごく悲しいです。

ぼくは、最初、夏休みやし学校に行かなくていやんと思ったのですが、今こうして学校に来ています。

来年は危険なウイルスが流行らず、中学校に入学したいです。でも、短い夏休みを有効に使って行けたらいいなと思います。

□「短かった一学期」

磯田大雅

この一学期は二ヶ月で短かったです。

学校が始まると、その時は、まだ慣れていなかったマスクで登校しなければいけないので、すぐめんどうくさくてイヤでした。良かったことは、帰る時間が少し早くて、いつもより早く帰れることでした。

今週になって、三時間の授業になってうれしかったけど、家に帰ったら、オンラインで、ロイノノートやグーグルでの宿題があるので、がっかりしました。

まだ良かったのは、夏休みが少しでもあるということですが。夏休み中、ずっと学校ではないの、うれしかったです。夏休みがあるので、今、家では、「海に行こう」と話しています。夏休みが楽しみです。

□「思ったより早かった一学期」 岩本菜々美

この位置が気は、思っていたよりも終わるのが早かったです。五年生の時は、おそかったんで、久しぶりに早く感じました。

それは、なぜかという、教室に五年生の時より、長く入れているからです。第二の理由は、位誕生日会、漢字マッキーノ、切り絵などをしていううちに、六年四組のみんなとも仲良くなって、一学期がすぐに終わりそうだからです。だから、この一学期は、すごく楽しかったです。

□「短かった一学期」

塚本翔真

一学期は、とても短かったなと思います。それは、コロナウイルスで、緊急事態宣言が出て、とても長い間休みだったからです。

そして、ようやく学校が始まりましたが、どの学校もすぐおくれれていました。新しい担任の先生の発表があつたり、新しい教科書をもらつたり、急いで係や、クラブ、委員会なども決めなくてはいけなかったんで、大変でした。

でも、一度大きなことをやってしまうと、後はほとんどいつも通りだったので、よかったです。短かったけど、体育や学活など、とても楽しめたと思います。



香芝市立下田小学校 6年4組 学級文集「みんな」第57号 2020.8.6(木)

八月誕生日会



いつもなら、今は夏休みなので、八月の誕生日会を八月に行えるのは、本当にめずらしいことです。こういうのはもうないのではないかと思えます。今回の誕生日の人は、渋谷さん、下田さん、高山くんの三人でした。今回も時間のな
い中で、誕生日係の人たちが急いで準備してくれました。班対こうゲームの結果は、4ぱんが優勝しました。

☆おめでとう☆

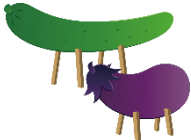
渋谷さん(11日)
下田さん(26日)
高山くん(26日)



八月誕生日会プログラム

／誕生日係

- ①はじめの言葉
- ②八月の誕生日の人の紹介
- ③連想ゲーム
- ④なぞなぞ
- ⑤先生クイズ
- ⑥結果発表
- ⑦プレゼント&写真撮影
- ⑧終わりの言葉



☆みんなの感想から

8/5

・毎年八月中に学校で祝ってもらうことはなかったけれど、学校で祝ってもらえてうれしかった。「ナゾナゾ」では知っている問題があったけど、知らない問題もあっておもしろかった。(渋谷)

・私は祝ってもう側で、とても楽しかったです。ゲームはいつも同じじゃないのを用意してくれているので、毎回楽しいです。プレゼントのカードも、とても可愛いのをもらえてうれしかったです。(下田)

・今回は、八月の誕生日会でした。ぼくは、二十一日が誕生日で、下田さんも二十六日だったので、おどろきました。先生クイズやプレゼントをもらえたりして、いろいろ楽しかったです。(高山)

・ゲームの時に「ナゾナゾ」があって、みんながナイスプレイヤーだった。「連想ゲーム」では、「このつく言葉だったから、意外と難しかった。「先生クイズ」では、八月の誕生日の人のひみつが分かった。九月の誕生日会も楽しみます。(奥谷)

・みんな楽しそうになぞなぞやクイズをしていて、ぼくも楽しかったです。一番好きな「先生クイズ」が楽しくて、自分の誕生日に早くなりたいたいと思いました。(倉谷)

・今回はまた新しいゲームをしました。「なぞなぞ」や連想ゲームをしました。なぞなぞは、考えたのにみんなに言われてしまって、余りできなかったです。ですが、とてもおもしろかったです。(中岡)



・八月の誕生日会では、「なぞなぞ」で二回連続で正解して、とてもうれしかったです。「先生クイズ」では、いろいろな回答があったので、とてもおもしろかったです。またしたいです。(安川)

・今日のお誕生日会は八月で、「なぞなぞ」が楽しかったです。二十秒経ったら答えを言います。「なぞなぞ」の得点は0点だったので、また、なぞなぞをしたいです。(喜沢)

・また一位にはなれなかったけど、とてもおもしろかった。「連想ゲーム」では、全然答えられなかったから、次はどんな言うて行きたい。(塚本)

・誕生日の準備をするのは、とても大変だけど、みんなが楽しんでくれていて姿を見ると、やりがいがあるし、うれしくなるので、誕生日係になってよかったとすごく思います。二学期も誕生日会を楽しみたいです。(澤田)

・八月の誕生日会では、初めて「なぞなぞ」をしたので楽しかった。「連想ゲーム」はとても難しかったが、「先生クイズ」では、いつもより多く答えられた。(菅野)

一学期がおわります



□「夏休みの計画」

佐藤晃太郎

ぼくは、夏休みに、算数と図工をがんばります。なぜかと言うと、模試で、点数が低かったからです。

算数の中で、一番点数が低かったのが、旅人算です。いつもなら解ける問題だったけど、きん張して解けませんでした。旅人算を完ぺきにして、減点を少なくしたいです。

図工は、問題が大きく二つに分かれていて、知識を問う問題と、デッサンがあります。デッサンは、「手に葉っぱを持った絵を描きなさい」と言う問題でした。手は上手く描けたのですが、葉っぱが難しかったです。かげの付け方、大きさ、形を完ぺきに描かないと、点がもらえないのです。

だから、この夏休みは、算数とデッサンを集中的に勉強して、苦手を克服したいです。

□「短い夏休み」

井上冬花

今年はコロナの影響で、夏休みが二週間しかありません。だから、今までの夏休みみたいに、遠いところ遊びに行けないし、大阪にもいけなくなりましたので、すごく残念に思いました。

コロナウイルスは、これから完全になくなるのかわからないし、インフルエンザのような感じで続くかもしれないと思います。このままコロナウイルスが続いたら、どこにもいけなくなりそうです。すごくこわいです。大阪以外の県も、もちろん行けないから、奈良県内でしか遊べないので、行くところも大体決まっています。でも、その点は楽になったと思います。

二週間の夏休み、しっかり楽しみたいです。

□「変わった一学期」

川原こども

今年の一学期は、ふだんよりも少なかったです。六月から始まって、七月と少しました。夏休みは約二週間と少ないです。コロナウイルスの影響で、夏もマスクをしなければいけなくなりました。

私は、今年も夏は暑いから、プールに入れたらいいなと思っていただけ、入れなくなってしまう残念でした。

最初は、コロナウイルスの感せんが増えてきて、どうなっていくのか不安でした。今年の一学期は、いろいろあっていそがしかったけど、二学期、三学期はどうなるのか気になります。これ以上コロナが増えていったら、生活が困ってしまうかもしれないので、減っていったらいいなと思いました。

・ HIVについて、感染する経路や感染の仕方が分かった。そして、感染しないためには、どうすればいいのかも分かった。

(岡田)

・ 日本では、加熱製剤を使わなかったから、血友病の人たちが HIV に感染したので、かわいそうだったと思った。

(安川)

・ ぼくは、薬害エイズ事件があったことは知りませんでした。このことを聞いたとき、悲しい出来事だったので、とても悲しかったです。

(中岡)

・ 今まで、四時間エイズのことを勉強して、薬害エイズはひどいと思いました。血友病の人たちが、自分を守る薬で病気になるのは、ひどいことです。

(西野)

・ HIVはとても危険なウイルスだと知りました。前までは、聞いたこともないウイルスだったけど、今は分かるので、感染しないように気をつけようと思います。

(久保)

・ どうして、日本もアメリカのように、禁止をしなかったのだろう。とても不思議だ。

(塚本)

・ 男の子は悪くないのに、知らない間に感染させられているなんて、おそろしいと思った。こういうことは予防しようがないので、余計にこわいと思つた。

(八田)

・ 十三才の男の子は、生まれつきの病気で、歯ぐきから血が出て止まらないのが、とてもかわいそうだと思いました。その血液製剤に HIV が入っていて、感染させられたので、私だったら、裁判に参加して、責任を取ってもらっていたかもしれません。

(喜沢)

一学期がおわります



□「一学期を終えて」

佐藤郁弥

ぼくは、この一学期はとても楽しかったと思います。コロナウイルスによって、楽しい一学期の学校での活動を大きく減っていました。ぼくは、このことをすごく残念に思っています。ですが、この短くなった二ヶ月間の一学期でも楽しくておもしろいことがたくさんありました。それと、できることもどんどん増えました。楽しかったことは、みんなで遊ぶことやゲームをしたことです。テレビシューや連想ゲームなどをたくさんしました。本当に楽しかったです。できるようになったことは、体育でぼくが苦手だった跳び箱です。少しずつですが、できるようになって、とてもうれしかったです。この一学期は、毎日がどれも楽しい一学期でした。

□「短かった一学期」

井阪満穂

この一学期はコロナウイルスのせいで、二ヶ月間だけになり、とてもいやでした。なぜかというと、休んでいた間のをとても早足でやらないといけないと思つたからです。でも、どれくらいペースがぶついで、どれく

らいは早足なのが分からなかったの、あんまり関係ありませんでした。

一学期中では、体育でした跳び箱が楽しかったです。上手に跳んでいる人の動画を見たりきは、(こんなんでできるわけない。)と思っていました。でも、動画の人よりは大きな演技ではなかったけど、閉脚跳びが出来てうれしかったです。

二学期は、もっと遊びの時間があつたらいいなと思います。

□「一学期を終えて」

岩本響

ぼくの一学期は、とても短かったけど、みんなと楽しく過ごせたから、とても早く感じました。

いろんな友達もできて、一年生以来の人ともいっしょのクラスになれて、とてもうれしです。牧野先生もおもしろいから、二学期もみんなと仲良く楽しくしていきたいです。

六年生もあと一年もないので、時間を大切にしていきたいです、それに、まだまだやることがいっぱいあるので、六年生最後の小学校生活を、真剣に楽しくしていきたいです。そして、いろいろな思い出を残していきたいです。



香芝市立下田小学校 6年4組 学級文集 「みんなで」 第59号 2020.8.7(金)

一学期が終わった

二ヶ月間と少しの一学期が終わりました。こんな一学期は本当にめずらしいし、もう二度とないかもしれません。と言うより、そうあってほしいです。みんながマスクをするのは、今では当たり前ですが、よくよく考えてみると、今は夏です。マスクはふつう冬にするものなのに、夏のマスクもおかしいと感じなくなっています。学校もふくめ、いろんな新しいことに出会ったこの二ヶ月間でした。

全員が集まって運動場を走ったのが、六月一日のことでした。その日が、ずっと以前のような気がします。それからの二ヶ月間、学校生活のいろんな場面で不自由さを経験しました。マスクをつけるのはもちろん、机をはなすこと、給食の時のゴム手ぶくろ、運動場で遊べなかつたり、ボールも使えなかつたりする時もありました。みんなはそれにも文句を言わずに、毎日を一所懸命過ごしてきたと思います。たくさんさんの制約がある中で、よくがんばって日々過ごせました。とても内容の濃い毎日を過ごしてきたので、時間の経つのが早く感じられたことでしょうか。

学級ではいつもみんなと話ができました。冗談を言いながら、いっぱいおしゃべりをして、楽しい時間を過ごすことができました。先生は教室にいるのがとても快適でした。

明日から短い夏休みに入ります。短い期間ですが、大いに楽しんでほしいと思います。その後は二学期。いつも楽しいことを考えて、楽

しい日々にする。二学期も一学期同様、そんな日々になりたいと思っています。みんなと二十五日に再会できるのを楽しみにしています。

「一学期がわいさす」



下田瑠菜

□「一学期を終えて」

私はこの一学期は楽しかったです。

まず、六月の初めに、やっとクラスみんながそろった時、このクラスは明るくなりそうだなと思いましたが、でも、今年はコロナ対策で、席はなされていきました。休校中の一ヶ月は、私は長く感じました。休校中は何もしていなかったからだと思います。なので、家にいるより、学校が楽しいと思いました。

七月に入ってからは、とても早かったです。お誕生日会をしたり、休日には、友達と出かけたりました。

そして、もうすぐ夏休みです。二週間だけなのは悲しいけど、しょうがないことだと思えます。

一学期をふり返ると、この二ヶ月間はとても短かったなと思います。初めは、六年生なのに、学校は大丈夫かなと不安でした。テレビをつけると、コロナのニュースが多くて、学校のイベントもすべてなくなるのかなと思っていました。春の校外学習も、プールもなくなっただけで、二

学期は、修学旅行があるので楽しみます。とにかく、学校が再開してよかったです。

□「二カ月間の一学期」 倉谷光羽

この二ヶ月の間に友達としゃべったりして楽しかったです。

初めは、学校がきらいだから行きたくなかったり、勉強とかめんどうくさくてイヤだったりしたこともありました。学校から帰るときが一番めんどうくさかったです。

けど、なんだかんだ言って教室に入ったら、イヤだとか思わなくなつて、みんなと遊んだりできたから、とても楽しかったです。

二学期になったら、学校に行つて、また、みんなが定規バトルや誕生日会とかいろいろなことをやって楽しみたいと思います。学校が終わつても、友達の家で宿題をしたり、ゲームをしたり、卓球とかもしたりして、笑って笑顔いっぱいになりたいと思います。

□「二カ月間の一学期」 喜沢優衣

前までは四カ月間で一学期だったけど、新型コロナウイルスが流行つたので、二カ月間の一学期になりました。今の季節は夏です。マスクをつけているので、とても暑いです。学校ではクーラーがあるので、朝登校して教室に着

くと、とても暑いです。二カ月間の一学期はとても少ないので、二学期は増やしてほしいです。

前まであったプールも、コロナでなくなりました。私は五年にスイミングをやめたので、平泳ぎが泳げるのか試してみたかったです。たまに「みんなで」の裏にプールのことを書いてあるので、泳ぎたくなってきました。

早く新型コロナウイルスが終わつて、元通りになつてほしいです。二学期は楽しみです。

□「短かった一学期」 三瀬詩月

私は、最初一学期が二ヶ月間しかないなんて知りませんでした。私はとても悲しいです。それは、六年生で初めての春の遠足がなかったことです。明日香村に行けると楽しみにしていました。でも遠足がないと知つて、とても残念でした。でも、コロナが早くなるために、やつてることなので、しょうがないと思つたりしていました。

それから、ふつうに学校に行けるようになりました。でも、ニメートル位間かくを空けてマスクもしています。マスクをしていると息が苦しいです。でも、うつさないため、うつさなないためにも、これからはめまします。

それから、毎日毎日学校行つて、勉強をして

いたら、あつという間に二ヶ月が経つて、もうすぐ夏休みです。楽しみだけど、夏休みは少ないので残念です。どこにも行く予定がないのでいいけど、二学期は休校にならないでほしいです。

□「一学期を終えて」 堀川太陽

ぼくは、一学期にやったことを思い出してみることにしました。

一学期にすごく心に残つたのは、やっぱりコロナで一日交代で学校に行つたことです。クラスの半分の人と会えないまま授業を受けていたので、

「早く会いたいな。」
と思つていました。

もう一つは、誕生日会です。久しぶりに誕生日会は、結構楽しかったことを覚えています。前は四月、五月、六月、七月の誕生日会には、自分も入っていました。

誕生日会での遊びでは、先生クイズと言うクイズがおもしろくて、この遊びは四年の時もやつていて、はずかしいこともあつたけど、おもしろかつたこともあり、すごく心に残っています。

一学期は、本当に短い期間だけど、まだ二期もあるし、思い出は作れるのでよかったです。